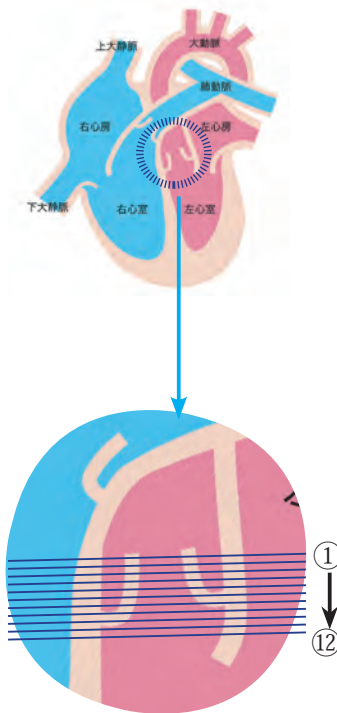


こんな技術 / 受託実績もあります。

## ★ 大動脈弁の標本作製



動脈硬化病変の観察に適した病理標本作製サービスです。

大動脈弁における病理標本作製は動脈硬化形成病変モデル動物での依頼があります。

【 受託対象動物 】ラット・マウス

【 技 術 】組織学的な知識と共に的確な薄切技術が必要であり、経験と優れた標本作製技術が必要です。

【 サービス内容 】大動脈弁の先端①から⑫（左図・下図）へ薄切を開始し弁の内部から 50 μ m 間隔で基部⑫まで 12 枚の亜連続切片作製を行ないます。

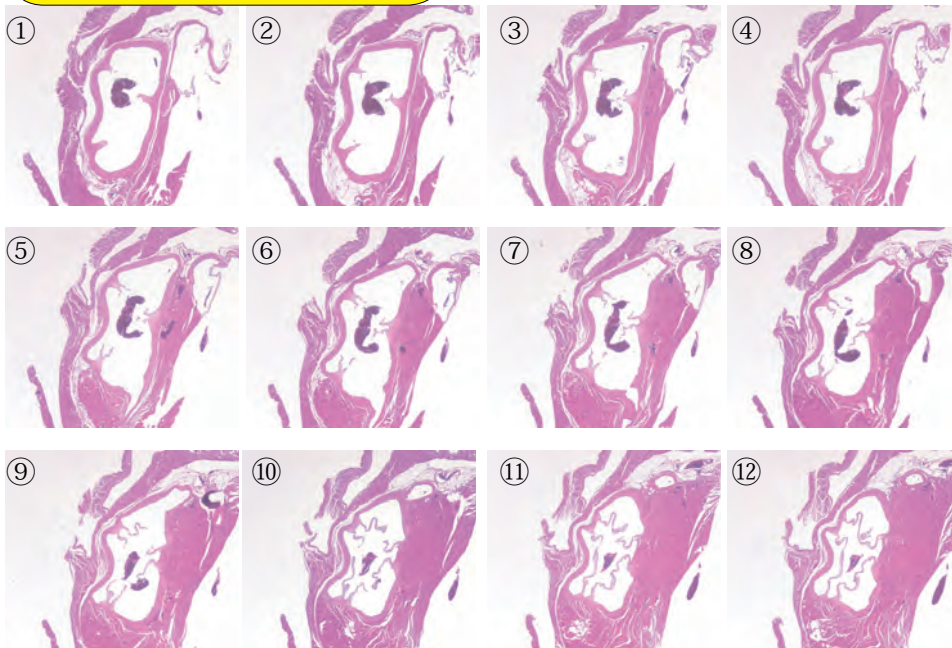
3 切片 / スライドを 4 枚作製して「セット」納品物とします。

染色費用は別途請求となります。

研究目的に沿った写真撮影（ショット写真、バーチャルスライド）、検鏡、画像解析（面積測定等）も別途受託可能です。

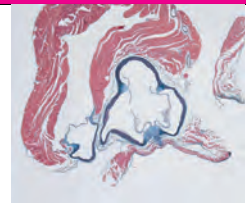
### ラット大動脈弁標本例

#### HE 染色



### マウス大動脈弁標本例

#### EM 染色



株式会社 新組織科学研究所

<http://www.hslabo.co.jp/>

ご注意：

本案内のサービスおよび装置仕様は、サービス受託の際に変更される場合があります。

詳しくは、お問い合わせいただくか、当社 HP 情報にてご確認ください。